

串間市議会

3月議会 6月議会 9月議会 12月議会

2026年5月

No.52

だより



Kushima City Council No.52 2026.5

URL <https://www.city.kushima.lg.jp/main/council/gikai/index.html>

「議会だよりは串間市のホームページからご覧になれます」

TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-0932



Pick UP!

0～2歳保育料無償化を議会の修正により維持
市民病院支援へ長期貸付1億2千万円

P 2 : 一般質問

P 8 : 1月臨時会・3月定例会議案審査報告

P12 : 市民インタビュー

P14 : 福島高校・民生委員児童委員協議会との意見交換会

消防庁舎落成式

一般質問



市議会議員が市に対して皆さんの生活にかかわる内容を質問します。

市長や行政委員会に市政の状況や将来の方針、住民生活に密接に関わる事項について質問をすることで、今申間市ではどんなことが行われているか知ることができます。



0歳から3歳未満の 保育料の無償化廃止は 断固反対!!



かわさちほ
川崎千穂議員



動画
視聴

はしていない。

Q 長期総合計画や市長の市政方針には、妊娠、出産から子育て期までの切れ目のない支援を行うとともに、子育て世代に喜ばれる環境づくりが示されているが、今回の保育料の無償化の廃止は逆行している。事業廃止にする理由について市長の見解を求めます。

A 本市の財政状況は、安定的な財源の確保が極めて困難であることから、継続実施は断念せざるを得ないと判断した。本市が持続可能なまちとして成長するため財政基盤を強固なものにし、子育て世代に選ばれる環境づくりに向け確実に展開したい。ご理解いただきたい。

Q 無償化の廃止には断固反対する。合わせて『くしまの魅力を伝える保育体験事業』についても廃止の撤回を求めます。廃止の理由や実績に基づいた説明を求めます。

A 現在のところ24組81名が利用している。アンケートには、都会で経験できない保育環境や申間市の自然環境に大満足している。一方で関係人口から二地域居住や移住まで、短期間では深い関係性へと誘導することに難しい点があり財政状況を鑑み見送った。

その他の質問

- ・市民病院
- ・福島高校の存続
- ・ふるさと納税（クラウドファンディング型ふるさと納税）
- ・国スポ・障スポについて

Q 1 対象者は何人か
2 事業費（保護者負担）
3 廃止による若者の市外への流出が懸念されるがどうか
4 子育て世代にアンケートはとったのか？

A 1 対象者は、96人のうち73人の保護者に負担が生じる。
2 負担額は18,309千円を見込む。
3 廃止による若者の流出についても協議したが継続は出来ないと判断した。
4 アンケートについては実施



保護者・保育関係者の熱意が議会を動かし保育料有料化をやめさせる！



こだままさたけ
児玉征威議員



動画視聴

保育料有料化は撤回せよ！

Q 1つは、4月から保育料が有料化されれば、高い人で月3万円から5万円の負担増です。「保育料を払えない家庭」は保育料無料の「日南や都城に行ってください」とならないでしょうか。

A 2つは、「総合計画」では、「子育てまで切れ目のない支援を行う」となっています。保育料の有料化は撤回すべきです。

A 3つは、保育料を有料にする財源1830万円は議会の議決も条例・規則の改正もされていません。「財政難が有料化の理由」との答弁でしたが、ふるさと納税、現在11億円を「あと5千万円増やす」、「温泉の指定管理料2118万円、入湯税1千万円を見直す」等すれば有料化しなくて済みます。

A 財政難で苦渋の決断。

市民病院「救急患者受入れ停止」解決せよ！

Q 4月から緊急患者の夜間、早朝の受入れを「一時休止する」と発表しました。年間200〜250人に影響が出ます。相次ぐ医師の退職が原因です。病院管理者・市長の責任は重大です。医師を確保し緊急患者受入れ再開を図るべきです。夜間、早朝の受入れができません。夜間、早朝の受入れができません。夜間、早朝の受入れができません。

A なくれば、県立病院、中部病院への搬送に「30〜40分長くなり」、「命の心配」も増えます。消防隊員の「長時間勤務」も心配されます。どうなっていますか？

A 消防と連携し円滑な対応したい。



未来へ“希望が見える”メッセージを。



きしろうせいしろう
木代誠一郎議員



動画視聴

Q 子育て世代に選ばれるまをを目指すのであれば、保育料完全無償化の見直しは完全に誤ったメッセージとなる。財政のメリハリをつけ引き続き無償化に取り組みべきだと考えるが、市長の見解は。

A 保育料完全無償化の見直しは苦渋の決断。自分のカラーが出せるだけの予算がなかった。なんとか財政を好転させて、少しでも早く無償化を実現させたい。

Q 財政健全化アクションプラン案の中で、「受益者負担の見直し」「各種施設の費用の見直し」とあるが、具体的にどのようなことを検討されているのか。

A 長年料金据置きの各種施設使用料や証明書発行手数料など見直しができないか検討中。特に施設使用料は物価高騰による維持管理コスト増・人件費増を背景に全庁的な見直しを考えている。

Q ひなたフェス2026は、本市をPRする絶好のチャンスだ。9月のフェス会



A 場として深くコミットできないか。また、フェスの前後で市として独自のPRやキャンペーンに取り組み考えは。

Q 市民病院の抜本的な対策は、南那珂医療圏全体で対応していく問題だ。国会議員・県・日南市・串間市で、公設病院の持続可能なあり方について早急に協議していくべき。

A 1月に地元選出国會議員・副知事・日南市長等と協議した。今後とも連携し協議していく。将来的には南那珂で機能分化を目指すべきと考える。

市長の 施政方針について



のべしゅんろう
野辺俊郎議員



◀ 動画
視聴

新市長就任されて5か月経過しました。令和8年度当初予算編成にあたって3月議会冒頭に本市の厳しい財政状況について決意を述べられました。市債残高の増加や財政調整基金の減少により想像以上に深刻な状況であり、こうした危機的な状況で不退転の覚悟で財政健全化に取り組む考えを示されました。

Q ふるさと納税はどうなっているのか。

A 本市の貴重な財源の一つであると考えます。令和7年度寄付額約11億円、件数約6万5千件であり、8年度の目標額である20億円は容易に達成できる数字ではありませんが、関係各課との連携を強化し、職員一丸となって目標達成に向けて全力で取り組んでまいります。

Q 小学校給食無償化はどうなっているのか。

A 小学校給食無償化に関しましては国の予算措置の見込みもあり、8年度から「完全実施」されると思います。また、給食に対し月額5200円が交付され、一食当たりすると287円不足するので33円

を市が負担します。また、中学校給食費は1食当たり346円据え置き保護者負担額は引き続き272円とし、物価高騰分96円を行政が負担し支援を継続することとしています。

Q 食用かんしょ周年出荷体制整備の目的・内容はどのようなのか。

A 市場への出荷体制の構築、新品目である「べにひなた」のPR強化を図りながら本市の返礼品としての可能性を検討してまいります。また、かんしょを取り扱っていたために、生産量の確保を年間を通して安定供給、抵抗性品種の課題により現段階では取り扱いが難しいと考えています。

その他
・市民病院の今後の赤字解消等



新年度市政運営に ついて



きくながひろちか
菊永宏親議員



◀ 動画
視聴

Q 人口減少対策について。

A 若者を含むUIJターンの促進、市民の安心・安全を支える基盤づくり、そして強い農林水産業と地場産業の活性化に向けた予算を計上した。

Q 財政健全化対策について。

A 本市の財政状況は、大型事業の実施、市民病院への支援、物価高による経費の増加等により、市債残高の増加、財政調整基金の減少により、深刻な状況であるため、財政健全化に向けた計画を策定し、市民の皆様へ負担や不便をかけることも考えている。

Q この厳しい財政状況を解決するため、職員の意識改革等、市全体で財政健全化への取組を進める。

Q 農業振興対策の新作物導
入推進事業の取組について
の質問。

A サツマイモ基腐病により生じている農地の有効活用と耕作放棄地の未然防止、農家所得の確保等を目的としており、新たな品目導入に取り組むため、JA、関係機関と情報共有を行い、導入費用の負担軽減、

生育、販路等の支援を行い、新作物産地化に取り組む。

Q 市民病院の今後の運営方針の取組について質問。

A 現在、病院長の選任、医師確保による診療体制について、事務局を中心に取り組んでいる。

Q 本市の人口減少が続く中で、市民の医療について、市民病院の規模、内容をどうあたらいいのか早急に結論を出せるように取り組む。

Q JR日南線の運行変更、タクシー料金の値上げによる交通弱者の対応について質問。

A 現在、よかバス、よかタクシーを運行しており、今後よかバスの利用実態や移動ニーズを勘案し、地域に適した運行形態の見直しに取り組む。

その他の質問

- ・大東中央公民館の改修の取組
- ・太陽光パネルの耐用年数後の処理対策
- ・食用かんしょの基腐病対策と周年出荷体制の取組



「未来へつなぐ」 魅力ある 串間市へ！



すずきひろや
鈴木博也 議員



動画
視聴

市民病院について

Q 市長は、開設者として市民病院を閉鎖されず、医療提供体制を維持されるのか。

A 市民病院は、閉鎖することはありません。今後は、医師確保を最優先の課題として、全力で取り組む考えです。

財政健全化について

Q 保育料無償化を維持するための方策を検討して頂けないか。

A 十分検討して参りましたが、本市の財政状況では、現時点での継続実施は、凍結せざるを得ないと判断したところである。

ふるさと納税について

Q 新たな中間事業者の実績や可能性について。

A 新たな中間事業者は、シフトプラス株式会社を選定したところであり、県内では都城市や宮崎市など、全国的に多くの寄附を集めている自治体の業務を受託しており、十分な実績を有している事業者である。

福島高校について

Q 高校の特色づくり・魅力向上の取り組みについて。

A 福島高校は魅力化向上に向けた学科改編に取り組む予定であると伺っている。今後、高校と密接に連携しながら、特色づくりに向けた取組を推進していく。

観光振興について

Q ホテル誘致は、どういったタイプのホテルが望ましいのかについて。

A 観光利用とビジネス利用の双方に対応できるホテルの誘致を目指しているところである。

農業振興について

Q ひなたフェス2026への出店による甘藷PRについて。

A 大規模なイベントであり、県内外からも多くの集客が見込まれ、PRする絶好の場となり得ることから、JAを中心とした関係機関・団体と協議・検討をしていきたいと考えている。



令和8年度 当初予算について



いまえ たけし
今江 猛 議員



動画
視聴

Q 第一次産業、企業、商工の令和8年度当初予算の方針は。

A 第一次産業につきましては、農業における物価高騰対策や産地再編を関係機関と連携して推進し、生産農家の経営安定を図ってまいります。あわせて、地域計画の実現に向けた基盤整備、農地中間管理事業や耕作放棄地の活用等を通じ、優良農地の確保・保全に努めてまいります。また、高収益作物の導入や園芸施設整備、有機栽培の推進を通じ、「儲かる農業」の実現に努めてまいります。林業に置きましては、後継者の育成、施業集約化の促進、森林経営計画の推進を軸に、再造林の取組を関係団体と連携しつつ進め、循環型林業の確立を目指してまいります。水産業につきましては、後継者確保や経営安定化、資源管理、養殖業の生産性向上を支援するとともに、販路開拓や特産化を推進し、持続可能な地域水産業の発展に努めてまいります。商工業においては創業から事業承継に至るまで

その他の質問

- ・ 串間市子ども計画について
— 保育料有償化についての意見を施設や保護者に聞いたのか
- ・ 福島高校一般入試の志願状況について
- ・ 通学路の街灯設置について
- ・ 診療報酬改定について
- ・ 災害時の災害廃棄物処理仮置き場について
- ・ 上千野観光農園について



市長の政治姿勢



いわしたゆきよし
岩下幸良 議員



動画視聴

保育料無償化廃止について

Q 廃止の理由と何を最優先策として考えるか。施政方針に安心して子どもを産み育てることのまちづくりを努めるとある。なぜ無償化反対なのか。

A 質問に対して財政の健全化との答弁であった。

日南 串間医療圏の連携強化について

Q 市民病院経営。

A 3公立病院を中心に医療資源を有効に活用していく。今度も引き続き宮崎大学、県、そして日南市と医療政策の方向性を共有しつつ、連携強化の実現に取り組む。

今回も1億2千万円の借り入れをした。その他、病院経営についても質問した。

JRR日南線について

Q 市の考え方は。

A 今回のダイヤ改正で南郷(志布志間)が上下4本削減され、昼間は6時間半から7時間半にわたり運行がなく、市民にとって不便になる。市として今後は協議会で立ち上がり沿線自治体や県、JR九州と日南線の将来について議論していく。その他の質問も行った。

高齢者や障がい者世帯などのごみ処理について

Q ごみ処理困難世帯等についての対応は。

A 自治会に相談し、ゴミステーションの位置や利用者のごみを運搬する距離の調整などを行い、戸別収集サービスも市が委託している。収集業務の業務量の範囲内で適用している。費用の増額も考えなければならぬ。

財政状況について

Q 財政再建の改善取組と打開策について。

A 「串間市財政健全化アクションプラン」策定を進めている。財源不足の解消、財政調整基金の積み増し、市債残高の縮減、財政健全化指標の改善といった4つの柱を中心に取り組んでいく。その他の質問

市道舗装補修の状況

- ・国スポ競技別リハースルについて
- ・上下水道事業について
- ・農業振興について
- ・防災リーダーの育成について
- ・福島高校校継続について 等



持続可能なまちづくりはできるのか

当初予算について

Q 市長の政治理念は「若者や子育て世代が安心して未来を築き、お年寄りが心楽しく暮らせる街へ」であり、持続可能なまちづくりの柱の一つに「人口減少対策」を掲げている。また、今年度の施政方針には長期総合計画の基本理念の実現に向けた重点施策の1点目として「若者や子育て世代が未来を築ける環境づくり」となっている。

施政方針・重点施策で「子育て世代への支援強化」を打ち出しながら、実際は前年度スタートした2歳児までの保育料無償化事業を廃止している。また、人口減少対策の新規事業として「若者Uターン促進事業」があるが、この事業成功の鍵は串間市が子どもを産み育てやすいまちであることが前提である。2歳児までの保育料無償化事業を今年度廃止したことは、それらと矛盾するのではないか。

A この事業を復活させないのであれば長期総合計画、施政方針や新年度の重点事業の中身(表現)を変える必要があるのではないかと？
財政状況が厳しいこともあり、事業の復活も長期総合計画、施政方針の修正については考えていない。

観光振興について

Q 串間市観光の在り方や方向性を示す串間市観光ビジョンの策定が必要ではないか。特に都井岬においては野生馬及び自然保護と観光振興が共存するための関係者による意識の共有は必須である。

A 観光ビジョンの策定は考えていない。

Q 都井岬の歌碑・句碑が放置されている状況にある。貴重な文化遺産、観光資源でもあるので観光客が目にしやすい場所に移送するなど何らかの形で再整備が必要ではないか。今のままでは串間市として作者に申し訳がないし、資源の活用という視点が欠けている。

A 設置者が不明なところもあるため、今後、調査研究していく。

議会だよりNo.51 5ページの質問2に対する回答について、名称変更は検討していない、ということでした。



いであきと
井手明人 議員



動画視聴

令和8年3月定例会・討論

修正動議に対する討論

賛成

市民の力で保育料1830万円の有料化やめさせる！

1つは保護者の意見聴かないことは、子どもの権利条約違反。2つは総合計画の「子育て期までの切れ目のない支援」違反。3つは保育料無償化の特例違反です。議会傍聴の力が議会を動かし、修正動議が可決されました。
(児玉征威)

議案第4号、第7号に対する討論

反対

「借金を借金で返す自転車操業」の補正予算

市民病院の2億9746万円の資金不足、人勤凍結分1億2千万円での長期貸付と、5千万円の返済猶予予算。人勤凍結で病院赤字解消に使うのは公務員法違反です。貸付金5千万円返済しないのに貸付は「借金を借金で返す」構造であり、いわば「自転車操業」と言わざるを得ません。
(児玉征威)

議案第15号に対する討論

反対

市民病院7億円の赤字予算、赤字解消の見込みなし！

医師は5名体制で、医療収益は10億5千万円、給与費は11億9367万円です。約7億円の資金不足予算、6億5千万円は一時借入金、財調基金残高は1億7247万円、年度末までに返済する見通しはありません。
(児玉征威)

議案第12号に対する討論

反対

市民病院支援すれば「第2の夕張」？

財政難の中で、歳入としてふるさと納税を20億円はできるのか？旧吉松家、給食センター、福島小校舎建替等や、いま3億3788万円の解体・改修費等は見直しするのか？市民病院へ6億5千万円支援の財源はありません。
(児玉征威)

議案第9・16号に対する討論

反対

1億8509万円黒字の水道、基本料金を引き下げよ！

9市で一番高い水道料金、7年度1億8509万円の利益剰余金と現金預金5億2210万円があります。物価高騰で市民の暮らしは大変です。1年間、水道料金の基本料金の引き下げを実施すべきです。
(児玉征威)

議案第5号、第13号に対する討論

反対

黒字の1億9972万円基金で1人1万円の支援を！

高くて払えないと悲鳴が上がっている国保税、黒字の積立基金は1億9972万円(1人平均4万7千円)あります。物価高で大変です。1人1万円の支援をすべきです。
(児玉征威)

議案第10号、第13号に対する討論

反対

給付費の見込み違い等で保険料1万円引下げよ！

介護保険給付費の見込み違いによって黒字の介護給付積立金は3億3289万円(1人平均4万6千円)にもなっています。1人平均1万円の介護保険料の引下げを実施すべきです。
(児玉征威)

議案第35号に対する討論

賛成
(意見を付して)

総合計画「条例に基づく手続き」を遵守すること

「前期計画の取組状況等を精査した」となっています。財政難の一つは大型公共事業です。旧吉松家耐震工事、給食センター等どうするかは計画には記載されていません。「変更も議決すべき」との条例を遵守されることを求めて賛成します。
(児玉征威)

修正動議とは

主に会議の進行または手続きに関し、議員から議会に対してなされる提議のことを動議といい、原案に対する修正の提議を行うための動議を修正動議といいます。

通常の動議が随時口頭で行われるのに対し、修正動議は原案に対する修正提案ということから、正確を期するために案を備え、文書で議長に提出することとなっています。

常任委員会議案審査報告



令和8年1月臨時会の主な議案内容

令和7年度一般会計補正予算

物価高対応子育て応援手当事業 (4,996万円)

物価高の影響を受ける子育て世帯を支援するため、児童一人あたり20,000円の子育て応援手当を支給するもの。

物価高騰対策生活応援商品券事業 (2億1,683万5千円)

継続する物価高騰の影響による市民の負担軽減を図るとともに、市内での消費喚起を図るため、市内に住民票を有する全市民を対象に、市内で活用できる商品券13,000円分を配布するもの。

令和8年3月定例会の主な議案内容

令和8年度一般会計当初予算

保育料無償化スマイル事業 (9億2,449万7千円) 修正動議

教育保育施設に通園する0～3歳未満の保護者負担金を無償化することにより市内の子育て世帯に対する経済的負担を軽減するもの。

令和8年度も保育料無償化を継続するため、議案を修正したもの。

食用かんしょ周年出荷体制整備事業 (300万円)

サツマイモ基腐病に対し抵抗性のある新品種の移行に伴い、安定した周年出荷を実現するため、低温貯蔵庫整備費用の一部を支援するもの。

若者UIJターン促進事業 (300万円)

若者の移住を促進するとともに地域の担い手を確保するため、都市部で早期離職する第2新卒者が、市内での就業など一定の要件を満たす場合に補助金を支給するもの。

地域みらい留学準備事業 (695万3千円)

福島高校の全国枠入試導入に伴い、留学生の受け入れ環境の整備を行うもの。

総務教育常任委員会 委員長 鈴木 博也

主な意見

令和7年度串間市一般会計補正予算

- 市民病院の医療提供体制を維持する必要性については一定の理解を示すものの、本来3月に返済される予定であった5千万円について返済を猶予し、そのうえで新たに1億2千万円を貸し付けるといふ今回の対応は、市民からの理解を得がたいものであり、財政規律の観点から極めて例外的な措置として位置付けるべき。



令和8年度串間市一般会計予算

- 当市が最優先の取組として位置付けている財政健全化の進め方が、市長の公約や施政方針、さらには第六次串間市長期総合計画で示している方向性と明らかに矛盾している。財政健全化を推進するのであれば、本来は長期的な行財政運営の方針と整合する形で歳出の見直しや施策の優先順位を示すべき。
- 地域みらい留学準備事業については、全国から4人程度の生徒募集を見込んでおり、福島高校の状況は喫緊の課題であり、事業の実施に向けて早期に体制を整え、みらい留学の取組を着実に進めていくべき。



産業厚生常任委員会 委員長 野辺 俊郎

主な意見

令和7年度串間市一般会計補正予算

- 子育て応援手当において、県が子ども1人あたり15千円上乗せ支給する事業が計上されている。国の手当についても支給が開始される予定であることから、県の上乗せ支給についても速やかに支給が開始できるよう実施すべき。
- 地籍調査事業が増額補正されている。地籍調査については進捗が遅れている状況であるため、積極的に調査を進め、進捗率の向上に努めるべき。

令和8年度串間市一般会計予算

- 未来を担う子どもたちのため、0～2歳児の保育料無償化については市民目線に立ち、安心して子育てができる地域社会の実現を目指す観点から、当該部分については強く反対し、原案修正を強く求める。

- 介護支援事業において、支援対象者が減少傾向にあることから大幅な予算減額を行っているが、介護人材の確保については、これまでも大きな課題であるため、効果的な支援策を講じるべきである。
- 道路維持管理事業において、国民スポーツ大会対応のため舗装補修工事の予算が計上されている。令和8年9月に自転車ロードレースのリハーサル大会も予定されていることから、大会に支障が出ないよう整備に取り組むべき。



令和8年1月 第1回串間市議会臨時会 議案等の審議結果及び各議員評決

		議決結果	議決日	鈴木博也	堀透	野辺俊郎	菊永宏親	福留成人	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	木代誠一郎	坂中喜博	
市長提出議案	報告第1号	和解及び損害賠償の額の決定についての専決報告について	終了	1月27日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	報告第2号	令和7年度串間市一般会計補正予算(第8号)の専決報告について	原案承認	1月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号	令和7年度串間市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	1月26日	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-
	議案第2号	令和7年度串間市一般会計補正予算(第10号)	原案可決	1月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	令和7年度串間市病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決	1月26日	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和8年3月 第2回串間市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員評決

		議決結果	議決日	鈴木博也	堀透	野辺俊郎	菊永宏親	福留成人	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	木代誠一郎	坂中喜博		
市長提出議案	議案第4号	令和7年度串間市一般会計補正予算(第11号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	議案第5号	令和7年度串間市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	議案第6号	令和7年度串間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第7号	令和7年度串間市病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第8号	令和7年度串間市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第9号	令和7年度串間市下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第10号	令和7年度串間市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第11号	令和7年度串間市市木診療所特別会計補正予算(第4号)	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第12号	令和8年度串間市一般会計予算(修正案)	修正可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		令和8年度串間市一般会計予算(修正部分を除く原案)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第13号	令和8年度串間市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第14号	令和8年度串間市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第15号	令和8年度串間市病院事業会計予算	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第16号	令和8年度串間市水道事業会計予算	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第17号	令和8年度串間市下水道事業会計予算	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第18号	令和8年度串間市介護保険特別会計(事業勘定)予算	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第19号	令和8年度串間市市木診療所特別会計予算	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第20号	串間市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第21号	串間市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-
	議案第22号	串間市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第23号	串間市長、副市長及び教育長の給料の臨時特例に関する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-
	議案第24号	串間市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第25号	消防本部及び消防署の設置、位置及び名称等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第26号	串間市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

			議決結果	議決日	鈴木博也	堀透	野辺俊郎	菊永宏親	福留成人	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	木代誠一郎	坂中喜博		
市長提出議案	議案第27号	申間市病院事業管理者の給料の臨時特例に関する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第28号	申間市奨学資金条例を廃止する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第29号	申間市任期付市費負担教員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第30号	申間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第31号	申間市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第32号	申間市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第33号	申間市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第34号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	2月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第35号	第六次申間市長期総合計画について	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	
	議案第36号	市有財産の無償貸付について	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第37号	財産の取得について	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	
	議案第38号	工事請負契約の締結について	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
提出議員案	議員提出議案第8号	申間市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議員提出議案第9号	申間市職員等旅費支給条例の一部を改正する条例	原案可決	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

特別委員会調査活動報告

1月に議会改革調査特別委員会が調査活動を実施しました。

◎議会改革調査特別委員会

調査期間：令和8年1月19日～21日

調査場所：大分県佐伯市議会、大分県津久見市議会、福岡県朝倉市議会、熊本県山鹿市議会

4市の市議会を訪問させていただき、議会改革における先進市議会の取り組みについてご教示いただきました。



佐伯市議会



津久見市議会



朝倉市議会



山鹿市議会



佐伯市議会



津久見市議会



朝倉市議会



山鹿市議会

行政視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

私たちのまちの声「市民インタビュー」

串間市議会は直接市民の皆さまのお声を聴きたい、皆さまと共有したいという思いから、市民インタビューをはじめました！

市民の皆さんの声を直接お届けするこのページでは、地域の課題や希望、日常の喜びなどを掲載します。インタビューを通じて地域の多様な視点や意見を集め、議員活動に繋げます。

南九州液化ガス(株)に勤務し、ガスの搬送や集金業務が主な仕事です。

Q：今の串間市をどう思いますか？

「若い人が働く場所が少なく、限られた仕事しかないと感じます。それと、高齢者も含めて安心して暮らすためにも市民病院の存在は重要です。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「若い世代が帰れるまち、もっと活気あるまちにしてほしいし、高齢世帯の方々などの地域を守るためにも若い人が必要だと思います。」

Q：今一番楽しいことは？

「職場の先輩たちとの交流やガスの配送で地域の方々とは話することが楽しいです。お客様に頼られることに喜びを感じています。」

Q：市議会に望むことは？

「医療体制をしっかりとってもらいたいことと、雇用です。正社員として働く場所が少ないので、企業誘致を含め、若い世代が帰ってきて正社員として働けるよう取り組んでほしいです。」

阿辺山 春樹(あべやま はるき)さん(西方)



Q：今の串間市をどう思いますか？

「最新の人口は14,350人。2024年時点の調査データでは全国順位792市中774位であり、人口減少が著しいと感じています。」

商業環境は特に不自由は感じていません。串間市には余りある自然環境が魅力だと思います。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「高圧的な人の顔色を見たり特定の利権にとらわれることなく、物事の本質や全体の利益を優先して動いてほしいですね。」

Q：今一番楽しいことは？

「料理することと食べることです。テレビを見ないこと、新聞を読まないことも習慣になっています。」

Q：市議会に望むことは？

「若い人がどんどんチャレンジして頑張してほしい。議員の年齢制限を設けてほしいくらいです。」

田中 庸輔(たなか ようすけ)さん(仲町)



小林市の出身です。

市木は海も山も近くて風光明媚。素晴らしいところです。

現在、石波サロン会といきいき元気体操の世話役をしています。

Q：今一番楽しいことは？

「野菜作り、金柑ジャム作り、グラウンドゴルフなどです。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「市木地区には訪問介護のヘルパーさんに中々来てもらえない事もあり、すぐに施設入所になっている状況があり、市の中心部との格差を感じます。」

市が訪問介護機関に交通費を助成するなど市木地区における介護難民対策を考えて欲しい。」

Q：市議会に望むことは？

「現在、市木在住の市議会議員がいないので、多くの議員の方に市木地区に足を運び地域住民の話を聴き、市政に反映してほしい。」

仁田 アキノ(にした あきの)さん(上石波)



Q：今の串間市をどう思いますか？

「人口減少に伴い、先行き串間はどのように変わるのか、心配しています。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「人口減少で過疎化が進んでいるなか、串間の良いところ（海、山）アピールして観光及び移住者獲得にも力を注いでほしい。
若者の働ける場所を確保し、若者が子育てしやすい環境を整えて暮らしやすい串間のまちづくりをしてほしい。」

Q：今一番楽しいことは？

「春はツブブキ、竹の子などの山菜採り、秋には渋柿のアオシ吊るし柿を作って楽しんでいます。また酒飲みに出掛けたときは、いろいろな人と話が出来るのが楽しいです。またスナックでカラオケを練習したりして、今（70歳）を楽しんでいます。」

Q：市議会に望むことは？

「議員皆様が勇気ある決断をしていただき、保育料の無償化が実現できたことは、若い子育て親には喜ばしいことと思います。
あとは給食費も無料化してほしいですね。
市議会議員の皆様と市が一丸となって、住みやすい串間市にしてほしいですね。」

金川 清治(きんかわ せいじ)さん（上郡元）



私は今、主に串間市に関わるYouTube 活動をしています。様々な場所で多くの方々と関わる中で、一人ひとりがそれぞれの想いをもってお仕事や文化などに向き合っていることを強く感じています。その姿を大切にしながら、これからも発信していきたいと思っています。



Q：今の串間市をどう思いますか？

「串間市というか、市民が素敵だなあと感じています。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「串間市は、暮らしていても知らない歴史、文化、活動など面白いことがたくさんあります。市民が串間市を「知ること」は大切で、魅力だけでなく財政も含めて市民が興味を持つために出来ることがあるといいなあと感じます。」

Q：今一番楽しいことは？

「自然を五感で感じることです。この季節だと桜を見たり、鶯の鳴き声、磯や緑の香り、竹の子といった旬の食べ物、てんとう虫と遊んだり楽しんでいます。」

Q：市議会に望むことは？

「オープンな市議会であってほしいです。時代のニーズに合わせたSNSなどがあるといいなあと感じます。」

本川 理恵(ほんかわ りえ)さん（揚原）

私は12年前からアオイファームで働いてお世話になっています。市民の皆さんから親切にしてもらってありがたいと思っていますので、私自身も皆さんと一緒に串間市を盛り上げていきたいです。

Q：今の串間市をどう思いますか？

「人口減少が進み、公共施設の利用も減り、学校や市民病院などにも影響が出て、さらに人が離れていくという悪循環が起きているのではないかと思います。」

Q：串間市に取り組んでほしいことは？

「移住支援や住宅支援などの人呼び込む施策を、より強化してほしいです。」

また、人が定着するためには「住む場所」と「働く場所」の両方が重要です。

行政だけでなく企業と連携することで企業側にもメリットが生まれます。地域全体の企業を底上げするような施策に期待しています。」

Q：今一番楽しいことは？

「仕事を通じて、地域の農業や人とのつながりを感じられることです。」

日々の業務の中で新しい挑戦や発見があり、自分自身の成長を実感できることにやりがいと楽しさを感じています。」

Q：市議会に望むことは？

「串間市の未来を見据えた、長期的な視点でのまちづくりを進めてほしいです。現場の声や若い世代の意見も取り入れながら、より魅力ある地域づくりにつながる議論や施策に期待しています。」

荒川 恭平(あらかわ きょうへい)さん（石木田）



「福島高等学校生 × 議会」 福島高等学校の生徒と意見交換会を開催しました！

若い世代にも市議会への関心を高めてもらうため、2月2日に福島高校を訪問し、高校生と議員との意見交換会を開催しました。

当日は、13名の議員と福島高校の生徒会11名が参加し、3グループに分かれて、「学校と地域との連携」や「学校生活」といったテーマのほか、フリートークも加えて意見交換を実施しました。



主な意見

- 部活動で専門的に指導できる指導者がいないため、生徒のみで練習メニュー等を決定している。
- 冬季の教室が寒いので、暖房の使用を認めてほしい。
- 地域との連携により串間市が盛り上がると考えており、今後もグラウンドゴルフを継続したい。
- 学科数が少ないため、資格取得につながるものや地域農業に関するものなど、独自性のあるコースを設けてほしい。

「議員と語ろう会」

「民生委員児童委員 × 議会」 民生委員児童委員と意見交換会を開催しました！

2月19日に道の駅くしま多目的室において、民生委員児童委員と議員との意見交換会を開催しました。

当日は、12名の議員と民生委員児童委員14名が参加し、3グループに分かれて意見交換を実施しました。



主な意見

- 民生委員児童委員の活動について、より理解を深めてもらいたい。民生委員のなり手不足が深刻であり、このままでは誰も関わらなくなるのではないかという強い危機感がある。
- 集落支援員、自治会、地域連携組織、民生委員が連携しながら、それぞれの役割を活かした活動ができないか。
- 行政には、自治会や民生委員の意見をこれまで以上に丁寧に拾い上げてもらいたい。
- 今回のような意見交換会は非常に有意義な取り組みであり、定期的な開催や分野ごとに小規模な対話の場を設けることを望む。

市議会に対するご意見をお聞かせください。

※ いただいたご意見については、今後の参考とさせていただくほか、議会だよりの紙面でご紹介することがございます。
また、紙面での紹介にあたり、内容を変えない範囲で添削させていただきます場合があります。ご了承ください。

▲点線に沿ってお切りください。 ※お手数ですが投函いただく際は、必ず**不要になったはがき**など厚紙に全面密着で貼り付けてください。

POSTCARD

料金受取人払郵便

8 8 8 - 8 7 9 0

日南局承認
996

差出有効期間
令和9年1月
31日まで

(切手不要)

宮崎県串間市大字西方5550

串間市役所議会事務局 行



編集後記

編集委員 野辺 俊郎

議会だよりの編集にあたり、市民の皆様には日頃よりお世話になっております。

令和8年度の市の取組においては、自主財源が厳しい状況にあり、市民の皆様にはご負担をおかけする場面もあるかと思えます。この状況を乗り越えるため、議会としても課題をひとつひとつ考えて取り組んでまいりたいと考えております。そのためにも行政と市民が一緒になって串間市のまちづくりを考えていきたいと思っています。

最後に、ぜひ皆様のご意見やご感想をお聞かせください。

議会傍聴のご案内

串間市議会では、3月、6月、9月、12月の定例会や臨時会で、市民の皆様の生活に関係の深い議案などを審議しています。「市民に信頼され、役立つ議会づくり」を基本理念に「串間市議会基本条例」を制定し、市民の声を市政に反映すべく議会運営と行政が一体となって取り組んでおります。一人でも多くの市民の皆様へ、開かれた議会をご理解いただく上でも、ぜひ、議会の様子を聞いてみませんか。

また、串間市議会の様子については、パソコンやスマートフォン、タブレットで議会中継の様子がご覧になれるほか、過去の映像についても視聴可能です。

串間市議会 **検索**



傍聴に関するお問い合わせがありましたら、議会事務局(☎72-0691)までご連絡ください。

なお、次回6月定例会は、令和8年6月1日(月)開会予定です。正式な開会日や会期日程等については、決まり次第、議会のウェブサイト等でお知らせいたします。